



Automatically translate to your preferred language by Copy and Paste
[GOOGLE MULTI-LANGUAGETRANSLATOR\(翻訳アプリ\)](#)

コロナ・ウイルスと核兵器をなくす方法

あるインテリ男が「コロナと放射能とどっちが危ない？」と訊ねました。

「そりゃ、どっちも危険、致命的でしょう。でもね、コロナは予防注射ができれば今のように拡がらないと思うけど、放射能はね、今のところ処置なしという感じ。」

だいたい核兵器なんて作った政府の指導者(資金を投じた政府の指導者)やその大金に目がくらんだ科学者や軍需企業の持ち主は、どんな人やったのかと考えてみるのよ。カテゴリカリーに分けますと、この人たちは皆男性。女はね、赤ん坊を産むとすぐお乳をやりオシメを替え、家族の食べ物を用意しなどと、とても赤ん坊を産んだだけでも疲れているのにそういうことをしなければなりません。男はね、その間自分の子供を産んだ女を手伝わなくて、外へ出て、われこそはと筋肉モリモリの見せ合い。そのあげくが核兵器に行き着いたと私は思う。

もし昔から、疲れた妻を休ませて、微に入り細に入り自分の子供の世話をしていたら大物理学者であっても核兵器を作ってその兵器を使った結果が大量の人間を殺すということを知っていて作るだろうか、という事をいつも疑問に思っています。だから核兵器を製造することにサインをした男たちに、人間の子供を育ててみてからにして欲しかった。自分の手塩にかけて育てた子供を大量に殺すことができるだろうかと訊ねたい。

男よ子供を育てよ。核兵器を始め兵器製造に参加するな。私は脳障害の息子を、18年間家で世話しました。走れといっても走れない人間もいるということを、核兵器いや全ての兵器を製造し所持している国の指導者はじっくり考えてほしいと思っています。